

南風便り

地域と南風病院をむすぶ
なんふうだより

Contents

特集 知っておきたい! 地域医療連携の仕組み	1
病院のおしごと②〈薬剤部〉	3
診療科リレーレポート② 循環器科から	5
なんふう What's new	7
Q&A	9
患者さまのご意見・ご要望コーナー	10



南風病院事務部の制服が約10年ぶりに新しくなりました。今年、創立50周年を迎え、華やかな制服にひけをとらない明るい笑顔を皆さまにお届けできますよう心機一転、これからもがんばります。

第2号

2004.SUMMER

特集

知っておきたい！地域医療連携のしくみ

最近、病院で「紹介状をお持ちください」という案内表示を目にされませんか？
今回の南風トピックスでは、そのしくみ、地域医療連携についてご紹介します。

地域医療連携とは…

現在、厚生労働省の方針により、医療機関の機能分担が進められています。地域の医療機関が自らの施設や医療状況に応じて医療機能の分担や専門化を進め、住民の皆さまが地域で継続性のある適切な医療を受けられるようにするものです。

①【患者さま】

この考え方のもとでは、患者さまは身体の異常を感じた時にはかかりつけのお医者さんに診察してもらうよう推進しています。



これは個々の医療機関が単独で医療を提供するのではなく、それぞれが機能・役割を分担し、お互いに連携・補完しながら一人ひとりの患者さまに対してかかりつけ医との連携を取り、より効果的・効率的な医療を提供していくというものです。



受診・検査・入院

医療情報の
提供など

受診

診療内容の
説明

紹介

検査・治療の
結果報告

③【大病院・地域中核病院など】

手術や専門的な治療などを中心に医療を提供し、紹介された患者さまの症状が安定したら、紹介元の医療機関でその後の治療を受けていただくことになります。その場合、継続性、一貫性のある治療ができるように、診療内容の綿密な連携をとるようにします。

②プライマリドクター
(かかりつけ医)

かかりつけ医には、定期検診をはじめ日頃の体の状態を詳しく知ってもらう事が大切です。診察の結果、さらに専門的な治療や検査の必要性があると判断した場合には、かかりつけ医が紹介状を書き、適切な医療機関を紹介します。

ご存じですか？

患者さまには医療を受けるにあたっての 権利と責務があります

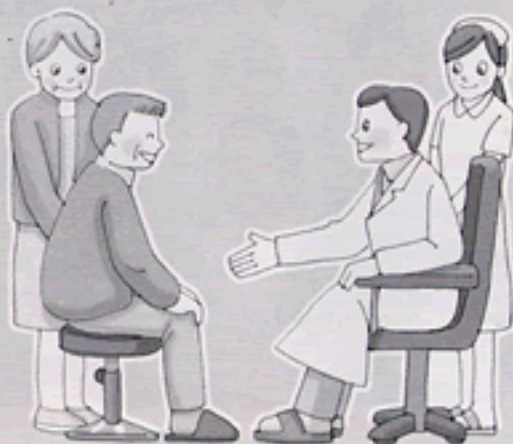
南風病院では、患者さまと医療従事者が新たな信頼関係を確立し、互いに手を取りあって、より良い医療を実現するため、患者さまの権利を尊重します。

患者さまの権利について

- 1 全ての患者さまは、平等で最善の医療を受けることができます。
- 2 医師から十分な説明を受け、治療を受けること、あるいは治療を拒否することができます。
- 3 医師の説明に納得できない場合は、他の医療機関（医師）の説明を受けることができます。
- 4 ご自分の健康に関する状況を正しく知るため、必要な情報を求めることができます。
- 5 患者さまの医療上の秘密、及び個人的秘密は厳重に守られます。

患者さまへのお願い（責務）

- 1 患者さまの健康に関する情報は、できる限り正確に医療従事者に提供してください。
- 2 医師の説明は理解できるまで質問し、指示されたことを守り治療に専念してください。
- 3 病院の規則を守り、他の患者さまの迷惑にならないよう配慮してください。



南風病院では…
地域の中核医療を担う急性期病院として手術や専門医療を中心に行っており、地域の医療機関と連携を図りながら、地域の皆さま

- 日ごろの状態をはじめ、病気の経過がよく分かります。
- 診断が迅速にできる…などの利点があります。

他医院で治療を受けていらつしやる患者さまが紹介状を持って来られますと…

南風病院では、他の医療機関との連携・信頼関係を緊密にするために地域医療課を設けています。

地域医療課では患者さまにより短い待ち時間で診察を受けていただけるように、他医院からのFAXによる診察予約を行っています。

FAX.0120-707-142

また、外来診療は地域の医療機関から紹介された患者さまを優先的に予約診療しています。

紹介いただきました患者さまの診療後は、治療や検査の結果などを紹介元の先生へ報告しています。また、紹介いただいた患者さまの急変時にはいつでも診療できる体制になっています。



私たちが地域医療課のスタッフです。
お気軽にご相談ください。

病院のお仕事



第2回 薬剤部

毎回病院内のさまざまな部署を
シリーズでご紹介します。
今回は薬剤部におじゃましました。

❶ 薬剤部ってどんなところですか？

薬剤部は現在薬剤師17名、事務員1名で構成されています。「薬剤部」は、病院で使用される「クスリ」（法的には医療用医薬品）を総合的に管理する部署です。

❷ どんな業務をしているのですか？

薬剤部では患者さまが安心してお薬による治療を受けられるように、医師・看護師をはじめ他部門（コメディカル）と連携を図りながら、薬に関するさまざまな業務を行っています。

① 調剤業務

医師から処方された入院・外来患者さまの処方箋について、お薬の飲み方・量は適正であるか、お薬の



飲み合わせに問題はないかなどを確認し、調剤を行っています。

② 薬剤管理指導業務

病棟担当の薬剤師が入院患者さまの病室にうかがって、服薬説明を行っています。お薬の正しい飲み方や使用方法、お薬による治療の目的を理解していただき、安心してお薬による治療を受けていただけますよう努力しています。お薬のことで不明なことがありましたら、なんでもお気軽にご相談ください。

③ 薬品管理業務

現在当院では1120品目の医療用医薬品を採用しています。医薬品が適切かつ安全に使用



されるために、また病棟や診療室など医療の現場において必要とされた薬品を迅速に提供できるように、数量管理・品質管理(保管方法、有効期限等)を徹底しています。

④ 医薬品情報収集・管理業務

医薬品に関する情報や知見を管理することも、薬剤師の大切な業務の一つです。患者さまや医師・看護師をはじめ他部門（コメディカル）からの医薬品に関する問い合わせがあった際、迅速に対応できるように情報収集・管理を行っています。

⑤ 注射薬混合業務

安全キャビネットなどの専用の機器を導入して、無菌的に注射薬の混



合を行っています。現在、抗腫瘍剤の混合を開始し、全病棟に業務拡大中です。また、患者さまに抗腫瘍剤による治療を安全に受けていただくために、投与量のチェックや投与履歴の管理も厳重に行っています。



安全キャビネット
無菌状態で注射薬の混合を行っています

◎薬剤師として心がけていることは何ですか？

新薬が開発されたり、発売されている医薬品でも新しい知見や副作用が報告されたりと、医薬品の世界は日進月歩で進化するため、薬剤師はたゆまぬ勉強が必要な職業です。月に二度の勉強会や、

新規薬品採用時に勉強会を随時行い、薬剤部全体で研鑽を積んでいます。また、医師会や薬剤師会主催の研修会をはじめ、外部で行われている講習会にも積極的に参加し、新しい情報や知見を得られるよう努力しています。最近では、食べ物・健康食品と薬の飲み合わせについての問い合わせにも対応できるように、サプリメント・市販薬等の勉強にも力を注いでいます。

また、昨今医薬品誤投与による事故などが取り沙汰されているので、安全対策を厳重に行い、薬を供給できるように取り組んでいます。

お薬の豆知識

薬は正しく服用しなければ、十分な効果が出ないことがあります。

皆さまはいつもどうやって薬を飲んでいますか？

すべての薬に大切なことは、必ずコップ1杯の水と一緒に飲むことです（水分制限を受けている方は医師にご相談ください）。

特に高齢者の方には大切なことです。高齢者の方は生理機能の低下や、飲み込む力の低下がみられるほか、唾液流量も少なくなっています。そのため、お薬を飲むときに十分な水を摂らないと、お薬が食道に付着して薬剤性の潰瘍を生じる危険性が高くなるからです。寝たきりの高齢者の場合は、なるべく身体を支えて起こしてあげることが必要です。

水を多めに飲むことは、薬を溶かしやすくし、胃への負担も小さくなり、薬の吸収を良くします。



お薬についてのお問い合わせは、ご遠慮なく薬剤部におたずねください。



循環器科の歴史

南風病院循環器科は、現在副院長の外山医師が23年前に創設しました。当時、循環器科の診療としてはまだ聴診器と初期の心エコーがあるだけで高血圧、心臓弁膜症と先天性心疾患が主な疾患



でありましたが、欧米ではそのころすでに虚血性心疾患が最も重要な疾患として認識されておりました。そこで1982年、当院でも心臓カテーテル検査を行うべく、いち早く冠動脈の動画像を見るためのシネアングリオ装置を導入し、虚血性心疾患に対する最先端医療がはじまりました。

冠動脈形成術(PTCA)の到来と発展

この分野における発展は今日に至るまで目覚ましいものがあり、それまで単に検査のための道具であった心臓カテーテル検査が現在では最も重要な治療法の手技に発展してきました。具体的には1979年に始まった、急性心筋梗塞に対する選択的冠動脈内血栓溶解療法(PTCR)であり、さらには1980年に入り冠動脈閉塞に対し経皮的にバルーンを血管内より挿入し、直接病変部を拡張する方法、いわゆる冠動脈形成術(PTCA)が全世界に瞬く間に広がりました。その臨床的価値は、これまで虚血性心疾患に対する治療としては薬物療法以外、開胸

右冠動脈近位部に対する経皮的冠動脈形成術(PTCA)の一例



手術による冠動脈バイパス術(侵襲的治療法)だけであったのがこのバイパス術と同等の治療効果が得られ、かつ極めて低侵襲的治療法であったことにありました。しかし、急性冠閉塞と30%以上おこる慢性期再狭窄がPTCAの弱点であったため、これを克服するために1990年に入りステントをはじめとする新しい治療道具が登場し、PTCAの安全性、治療成績および適応病変の拡大が得られます。ますます発展していきました。

充実したスタッフと 高度な医療レベル

当院でも10年前から鹿児島ではいち早くステントを導入し、現在では年間300以上の病変に対しPTCAを行い70%の病変にステントを留置しています。冠動脈造影検査も3年前に1万例を超えました。スタッフも循環器専門医、PTCA指導医あるいは認定医をもつ医師が5人おり、充実した循環器医療指導施設として認定されています。

再狭窄を起こさせない 革命的ステント—— 「薬剤溶出ステント」

また、今年の8月から長年の懸案であった^Aステント内再狭窄



前列左側が山口浩士医師



ステント:動脈硬化膜を広げる新しい治療道具のひとつです

(20%)を驚異的に減少させる^B薬剤溶出ステントがいよいよ日本でも保険承認がおりることがほぼ決まりました。米国では昨年1月から使用されており、当院でも循環器科副部長の山口医師が昨年1月から、この分野では米国でも最も有名な医療施設である、スタンフォード大学メデイカルセンターへ留学し、この最新のステントの学術研究を終え今年3月に帰国しました。

おわりに

医療の先端を見つめ、新しい知識や高度な技術の導入に努めながら、今後も地域の先生方との定期的勉強会を持つとともに、密にコミュニケーションを図り、24時間緊急医療体制もさらに充実させてまいります。

ステントの原理模式図

①バルーンによる前拡張



②ステントバルーンを挿入



③バルーン拡張



④ステント留置終了

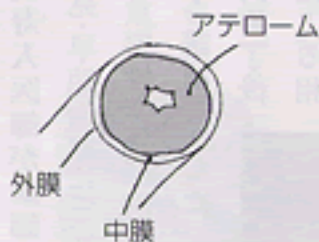


〈本文脚注〉

A ステント内再狭窄

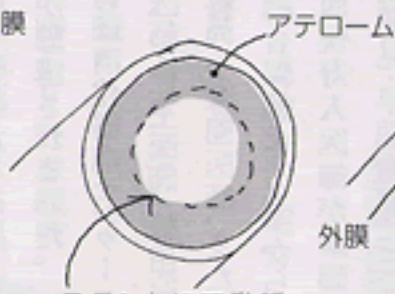
アテローム(動脈硬化巣)により血管が詰まっています

術前



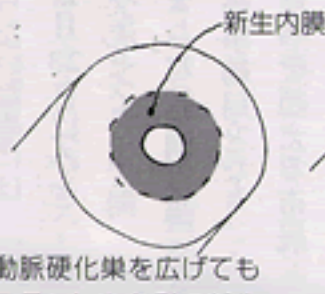
※冠動脈図(血管)

術直後



ステントにて動脈硬化巣を広げます

術後 3~6ヵ月



動脈硬化巣を広げてもステントの内側に新生内膜が広がり再狭窄する可能性があります。

B 薬剤溶出ステント

ステントに免疫抑制、あるいは抗がん剤が塗布してあり、これら薬剤が血管内へ溶出することにより新生内膜の増殖を強力に抑制します。

なんぷう What's New

総勢53名のスタッフが新しく仲間入り!

◆新入職者 辞令交付式

2004年4月1日に新入職者の辞令交付式がありました。今年
は看護部39名、薬剤部5名、診療
部4名、病棟クラーク1名、医事部
4名、総勢53名のスタッフが南風病
院に新しく仲間入りしました。

一日も早く皆様のお力になれま
すよう頑張ります。

よろしくお願
いいたします!



緊張した面もちで
辞令を受ける
新入職者



南風病院からのいろいろな情報をお知らせするページです

◆看護の日のイベントを開催!

5月12日のナイチンゲールの誕生日にちなみ、当院では翌日の5月13日に看護の日のイベントを開催しました。

健康相談・栄養相談などをはじめ、骨密度検査、動脈硬化測定、COPD(タバコ病)の検査などさまざまな催しに、約100名ほどの皆さまがご来院されました。来年も開催を予定しています。ぜひご参加ください!



◆市民公開講座

財団法人日本消

化器病学会 九州支

部主催の市民公開講

座「消化器ガンで手選

れにならないためには

」が5月23日にかこ

しま県交流センターで開

催されました。今回は当

院が担当事務局となり、

約220名を超える市民

の方々が聴講されました。

当院からは消化器病センター

の新原医師・仁王医師・松田医師、

肝臓内科の小森園医師、また鹿児島

島県民総合保健センターからは副

所長の西俣寿人医師が講師とな

り、早期発見・早期治療につながる

定期検診の重要性や各部位ごとの

治療法などを講演しました。

また、会の終了後

には医師による相

談コーナーを個別に

設け、約3時間にも

およぶ講座の後に

もかかわらず多く

の方が相談に並ば

れ、市民の方々の健

康に対する

関心の強

さを肌

で感じ

る講演

会とな

りました。



◆原田学園

鹿児島ハイテク専門学校
3年生 濱田 健一さん
砂走 正人さん



一言：診療情報管理室を中心にカルテの管理体制について勉強させていただきました。たださました。診療情報管理室の皆様ありがとうございました。

◆南学園

鹿児島医療福祉専門学校
2年生 神宮 真美さん



一言：医療事務の現場にて1ヵ月間お世話になりました。ご指導いただいた医事課の皆様ありがとうございます。うございました。



◆週間朝日 臨時増刊号に

掲載されました

【2004年3月10日】

「手術件数でわかる いい病院2004年 全国ランキング トップ病院の名医たち」に掲載されました。

件数を満たした手術では【肺ガ
ン等、肝臓・すい臓ガン等、食道ガ
ン等、心臓カテーテル】の項目が選
ばれております、九州の手術数ラン
キングでは大腸癌が第8位、胃ガン
が第2位、食道ガンが第7位で掲載
されました。



掲載ページは南風病院ホームページにてご覧いただけます。
<http://www.nanpuh.or.jp/>

◆読売新聞に掲載されまし

た。【2004

年5月2日】

心臓カテーテル治療を年間200件以上実施した医療機関として、読売新聞に掲載されました。



◆南風温泉??!!

Q：南風病院のお風呂に入ると「お肌がツルツルになるのですが、もしかして温泉なのですか？」

A：そうですね。当院のお風呂は天然温泉になっています。

施設は少し古いのですが泉質がよく、もっと告知してほしいとお

声を多くの方からいただいております。入院生活においてやすらぎのひとつをお楽しみください。（注：一般の方は入浴できません。入院患者様専用の温泉です）

【泉質】炭酸水素塩泉（低張性・弱アルカリ性・高温泉）

【効能】神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・関節のこわばり・うちみ・くじき・慢性消化器病・痔瘻・冷え症・病後快復・疲労回復・健康増進・きりきず・やけど・慢性皮膚病



◆新しい ドクター紹介

名前：柴藤 俊彦

（しばとう としひこ）

所属：肝臓内科
趣味：史跡巡り・野球観戦

一言：南風病院には5年程前に非常勤でお世話になりましたが、この4月からは常勤にて勤務することになりました。

がんばりますので、よろしくお願
います。



南風便り Q&A

家庭での療養を希望しています。
住み慣れた家で家族と一緒に安心して生活したいのですが…



何でもご相談ください。
そして一緒に頑張っていきましょう。

居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションみなみ風にご相談ください。
当ステーションでは家庭での療養を望まれる方や退院後の生活に不安のある方等について自宅療養のお手伝いをしています。住み慣れた家でご家族の皆さんと安心して生活

が送れますよう、訪問看護をはじめいろいろなご相談をお受けしています。
保険が適用されますので、介護保険か医療保険をご利用いただけます。詳しくはケアマネジャーにご相談ください。

訪問看護ステーションでは…

- ご家族への介護支援・相談
- 病状の観察
- 清拭・洗髪など
- ターミナルケア・カテーテルなどの管理
- 床ずれの予防と処置
- 食事(栄養)指導管理・排泄の介助・管理
- リハビリテーション
- 医師の指示による診療の補助業務など承っております。

居宅介護支援

事業所では

ケアマネジャー

が…

- 介護保険に関するご相談やアドバイスを承ります。
- 利用者の希望に沿った介護サービスの計画を作成します。

お問い合わせ・お申し込み

■ 事業所名

居宅介護支援事業所 みなみ風
訪問看護ステーション みなみ風

■ 電話・FAX 099-223-3170

■ 所在地

鹿児島市下竜尾町5番17号(大竜会館内)

■ サービス提供時間

月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
土曜日 8時30分～12時30分

日曜・祝日はお休みとなっております。
緊急の場合はご連絡ください。



24時間、緊急対応します!

● 施設入所を希望する人に適切な施設を選び、紹介するなど介護保険に関するご相談を承っております。
お気軽にご相談ください。



患者さまのご意見・ご要望コーナー

このコーナーでは、ご意見箱に寄せられた内容をご紹介します。

患者さまから…

各病室の前に写真付きの看護師さんの名札が表示されていて、とても安心感がありました。

非常に結構なことだと思いますが、表示されていない空白の時間があつたので常に表示をしていただけたらさらに良くなると思います。

(6階病棟意見箱から)

回答

貴重なご意見をありがとうございます。ございました。

患者さまはもちろん、ご家族の方にも病室の担当看護師を知っていただき、安心して入院生活を過ごしていただけますよう、看護部にて話し合いを重ね実施しています。ご指摘の通り、



看護師交代時にともなう名札の入れ替えがまだスムーズにできていない時がありご迷惑をおかけしています。交代時に常に次の担当者に声をかけるなど徹底し、今後の課題としてさらに努力していきます。

(6階病棟看護師長・鯉坂)

サービス委員会では患者さまからいただいたアンケートをひとつずつ検討し、各部署に全て報告しています。施設面などすぐには解決できないものもありますが、今後も皆さまに喜んでいただける病院作りを目指していきます。

南風病院患者サービス委員会

編集後記

■鶴丸城のお堀の池では蓮の花が満開となり、通勤が楽しい季節となってまいりました。蓮の花が咲くときは“ポン”と開花する音が聞こえるといいますが、皆さんは聞いたことがありますか？ 私も一度、実際に花が咲く音を聞いてみたいと思う今日このごろです。 ■輝く大輪の花も一年を通して観察してみると、冬はただの泥水しか見えず、そんな環境の中でもしっかりと栄養

を蓄え、根を育み、立ち上がってきた蓮の花は汚れた泥に影響を受けることなく美しく咲いています。 ■泥から生まれた蓮の花… 私達にはつつい表面的なものしか見えないものですが、水面下では花開くために、実にさまざまな努力や忍耐が繰り返されているのかもしれませんが。そしてそんな姿を医療業界に比べてなんだかじんとしてしまう私は職業病…(何科を受診したらいいのやら…?) ■そして私達、医療従事者にとってのお花はやっぱり退院

されていられる皆さまの満面の笑顔です。!(^^^)! 南風病院とともにたくさん笑顔のお花が咲きますように、これからもスタッフ一同、邁進してまいります。

■次号もお楽しみください。“ボン”

★情報誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています

〒892-8512

鹿児島市長田町14番3号

社団法人鹿児島共済会 南風病院

広報誌“南風便り”編集チームまで